

図書館だより

今月の絵柄：「おばあちゃんのあかいマント」

ローレン・カスティーヨ・作（ほるぷ出版）



発行 滝上町図書館
電話 0158-29-3735



町からも4名がお祝いに駆けつけました。「沖縄をつなぐ心」と題した記念講演では、受賞の『兄は沖縄で死んだ』（高文研）を取材する中で感じた今も沖縄には戦後がないという現実や実態のあやしい「みんな」や「世間様」の言いなりにならず、自分で考えることの大切さ、戦争は絶対にいけないという強い想いをお話になりました。滝上町では6月中旬に読書会を行う予定です。

加藤多一さん 林白言文学賞受賞



滝上町出身の童話作家・加藤多一さんがオホーツク管内ゆかりの優れた文芸作品やノンフィクションに贈られる第21回林白言文学賞正賞を受賞し、2月11日（土）北見市民会館で表彰式が行われました。80名ほどの参加がありました、滝上

滝上町長がおすすめする本



文化センターで晴れやかに行われたふれあい学級新年会で、長屋栄一町長からおすすめの本の紹介があり、その直後から大変人気になっております。

『ほんとうの贅沢』吉沢久子（あさ出版）
「自立」しているという喜び。自分の思い描いたように生きていく贅沢。



『90歳。何がめでたい』

佐藤愛子（小学館）

幅広い年齢層から人気の痛快エッセイ。92歳の作家が綴る日々のあれこれ。



『置かれた場所で咲きなさい』渡辺和子（幻冬舎）

89歳で先ごろ亡くなったノートルダム清心学園理事長の幸せに生きる心構え。



『小さなことの積み重ね』高橋幸枝（マガジンハウス）

98歳現役医師の「元気に長生き」の秘訣。よく体を動かして人の役に立つのがとても大事なようです。



図書館の
ホームページ
ご活用ください

<http://lib.town.takinoue.hokkaido.jp>



新 刊 案 内

(小説)

- ☆比ぶ者なき 馳星周
- ☆カズサビーチ 山本一力
- ☆走狗 伊東潤
- ☆掟上今日子の旅行記 西尾維新
- ☆時が見下ろす町 長岡弘樹
- ☆天使は奇跡を希う 七月隆文
- ☆道徳の時間 呉勝浩
- ☆サロメ 原田マハ
- ☆私をくいとめて 綿矢りさ
- ☆幻庵 ①② 百田尚樹
- ☆本を守ろうとする猫の話 夏川草介
- ☆よるのばけもの 住野よる
- ☆草花たちの静かな誓い 宮本輝
- ☆黒龍賦 葉室麟
- ☆天子蒙塵 ② 浅田次郎
- ☆花を吞む あさのあつこ
- ☆琴電殺人事件 西村京太郎
- ☆Good old boys 本田孝好
- ☆騒乱前夜 佐伯泰英
- ☆銀の猫 朝井まかて

(その他)

- ☆笑って、泣いて、考えて。 永六輔
- ☆退屈な日常を変える偉人教室 五百田達成
- ☆タフな米国を取り戻せ トランプ
- ☆パワーサラダ 平岡淳子
- ☆自分を操る超集中力 DaiGo
- ☆「つくる生活」がおもしろい 牧野篤
- ☆キレイをつくる魔法のお菓子 Mi
- ☆ボブ・ディランは何を歌ってきたのか 萩原健太
- ☆一流の育て方 ムーギー・キム
- ☆羊飼いの暮らし リーバンク
- ☆フッ素信仰はこのままでよいのか 村上徹
- ☆飾らず、偽らず、欺かず 田中伸尚
- ☆行ったり来たり僕の札束 高須克弥
- ☆かぐや姫はいやな女 椎名誠
- ☆ダメ親と呼ばれても学年ビリの3人の
子信じてどん底家族を再生させた母
の話 ああちゃん・さやか

社会教育委員が贈る

読書三得

『陸王』

池井戸潤・著 (集英社)

久しぶりの池井戸潤、期待通りの痛快な作品です。会社存続のため、足袋製造の技術を生かして「素足感覚」を追求したランニングシューズの開発にかける想い、人生をかけて走るマラソンランナーの想い、さらにそれを取巻く人間模様。

最近「まあ、いいか」といような物事にすぐ妥協してしまうタイミングで読み終えたこの本は、自分にはできない、人としての生き方を考えさせてくれます。「気づかないほど当たり前の中にも、本当の大切なものがあるかもしれないません。人の絆もそうなんじゃないでしょうか。」池井戸作品は本を読み終えるたびに何かしら満足感というか、心が満たされます。

(R・M)



『スポーツオノマトペ なぜ一流選手は「声」を出すのか』

藤野良孝・著 (小学館)

オノマトペとはフランスの語源で擬音語・擬態語・擬声語の事をいう。卓球の愛ちゃんの「サー」とかハンマー投げの室伏選手の「ンガー」と言ったものなど、「ガー・ビシツ・ドカーン」などの擬音語などのことをオノマトペという。パワー・スピード・リズム・タイミング・リラククス・モチベーションの促進などに効果があると、自分自身に声をかけることで、勇気づける、精神的なゆとりを与える、理想的なパフォーマンスを実現させる「プラセボ効果」なども存在する。但し、指導においては、言語を有効に使わないと効果は期待できないが、スポーツの新しい楽しみ方を提案してくれる1冊である。

(N・A)

